

新型コロナウイルスのワクチンの接種の仕方

1

(3) 接種に行く前に「予診票」(日本語)を書きます



厚生労働省のホームページ(ワクチン接種の多言語の情報)を見てください。→
右のQRコードから見るができます。



■ワクチン接種の「予診票」の外国語の翻訳

■ファイザー・モデルナのワクチン接種についての説明

※必ず市・町から送られてくる「予診票」に書いてください。外国語の翻訳の紙に書かないでください。

(4) ワクチンの接種に行きます(1回目)



■ワクチン接種のときに、①～③を必ず持って行ってください。忘れると接種ができません。

①接種券(クーポン券) ※切り離さないでください

②予診票 ※接種に行く前に必ず書いておいてください

③名前や住所が分かるもの(例: 在留カード・運転免許証・健康保険証など)



■ワクチンは肩に注射します。肩を出しやすい服で行ってください。

■マスクをして行ってください。

■「おくすり手帳」を持っている人は、持って行ってください。



(5) ワクチンの接種に行きます(2回目)



ファイザーのワクチンを接種した場合: 1回目の接種から3週間くらい後

モデルナのワクチンを接種した場合: 1回目の接種から4週間くらい後

※1回目と2回目は必ず同じワクチンを接種してください

新型コロナウイルス感染症やワクチン接種の相談窓口



山口県や山口県国際交流協会(YIEA)の相談窓口です。相談は無料です。
困ったことや分からないことがあるときは、何でも相談してください。

>> 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)になったかもしれないと思ったとき

新型コロナウイルス感染症 受診・相談センター【山口県】

☎ #7700 または 083-902-2510 (毎日24時間・20言語)

※熱や咳があるときは、外に出ないでください。

すぐにいつも行っている病院か、受診・相談センターに連絡してください。



>> ワクチン接種について薬剤師に相談したいとき

新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種専門相談センター【山口県】

☎ 083-902-2277 (毎日24時間・20言語)



>> その他の相談・生活の相談をしたいとき

やまぐち外国人総合相談センター【山口県国際交流協会】

☎ 083-995-2100 (火曜日～土曜日 8:30～17:15・20言語)

S yiea.soudan1

Y yiea.soudan21

